



発表の前に...

造形的な見方・考え方の視点で、
本日発表される実践のよさを、
捉える

造形的な見方・考え方

感性や想像力を働かせ、対象や事象を、形や色などの造形的な視点で捉え、自分のイメージを持ちながら(自分としての)意味や価値をつくりだすこと

①感性や想像力を働かせる姿

②造形的な視点で捉える姿

③意味や価値をつくりだす姿

発表の前に...

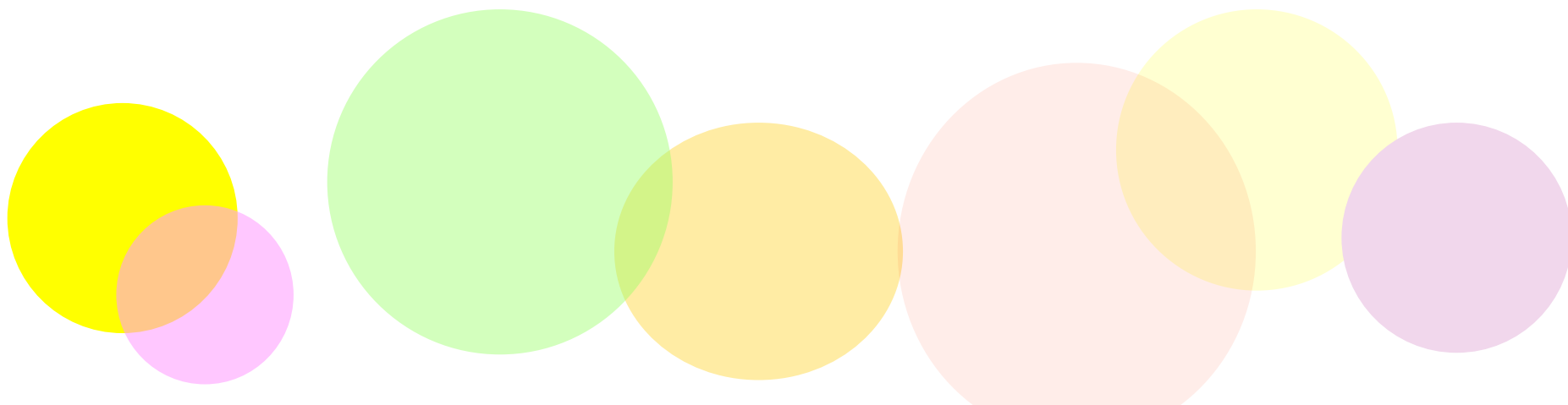
造形的な見方・考え方の
三つの視点で見付けた
実践のよさについて、
本日の資料に印を付れたり、
メモを取ったりする。

造形的な見方・考え方を働かせている姿

①感性や想像力を働かせる姿

②造形的な視点で捉える姿

③意味や価値をつくりだす姿



協議について

- グループ内の発表者の実践を協議してください。
- 協議内容の発表者を決めてください。
- 2分以内で発表できるように、まとめてください。
- 協議時間は10分程度です。
- 5、6グループ程度に発表していただきます（14時35分発表開始）。

造形的な見方・考え方

感性や想像力を働かせ、対象や事象を、形や色などの造形的な視点で捉え、自分のイメージを持ちながら(自分としての)意味や価値をつくりだすこと

①感性や想像力を働かせる姿

②造形的な視点で捉える姿

③意味や価値をつくりだす姿

造形的な見方・考え方を働かせている姿

①感性や想像力を働かせる姿	②造形的な視点で捉える姿	③意味や価値をつくりだす姿
<p data-bbox="92 564 656 911">①感性や想像力 を働かせる姿</p>	<p data-bbox="685 564 1246 911">②造形的な視点 で捉える姿</p>	<p data-bbox="1278 564 1835 911">③意味や価値 をつくりだす姿</p>

協議の内容について

- 見つけた実践のよさを伝え合います。
- それぞれの実践のよさを三つの姿に分類してその枠に当てはめて記録します。
- その姿が見られた理由（環境設定、教師の働き掛け等）
- その姿を見せているときに、身に付いている資質・能力等

造形的な見方・考え方を働かせている

① 感性や想像力を働かせる姿

- ・ 表現の意図や表し方のよさを感じる→鑑賞カード、鑑賞の能力
- ・ 体験活動「ビビットアート」→素材のよさを感じ取らせる

② 造形的な視点で捉える姿

- ・ 筆使いや色使いなどの特徴を捉える→知識
- ・ 抽象的な形をどのように組み合わせるかを考える
→創造的な技能・知識

③ 意味や価値をつくりだす姿

- ・ オノマトペを絵にしたり形にしたりする。→発想・構想
- ・ 自分が表現したい主題を明確にしたり深めたりする→発想・構想